

# KAKEHASHI Project ~ 日米青少年交流事業 初！米国から学生クリエイター78名を招へい

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、初めての試みとして、米国の芸術・美術系大学生・大学院生を対象とした「学生クリエイター交流招へい事業」を、2014 年6月に実施します。全米の6大学から選抜された学生クリエイター計78名が日本を訪れます。

クリエイターの卵である参加者は、日本文化の魅力を学び、今後の作品制作等に活かすことを目的に、10日間の滞在期間中に同世代の日本の美術系大学学生との討議等を通じた交流や、日本の若手クリエイターや企業等から話を聞き、クリエイティブ産業の最前線を体感します。さらにグループに分かれ、京都、岐阜、石川を訪問し、織物や工芸品等、地方ならではの多様な伝統文化について理解を深めます。最終日には、参加者全員で日本の「強み」や「価値」について意見交換を行います。

つきましては、ご多忙中の折恐縮ですが、下記大学交流および地方訪問のほか、6月11日(水)には、参加者を対象としたオリエンテーションを行う予定ですので、学生クリエイターたちが日本にどのような関心や期待を持って参加したのかなど、ご取材いただけましたら幸いです。詳細についてはお問い合わせください。

## 米国学生クリエイター招へい概要

【招へい期間】：6月9日(月)～6月19日(木)

学生クリエイター招へい 参加大学	大学交流相手及び大学交流日 (上段:都内、下段:地方)	地方訪問先 (6/14-6/16)
<b>Rhode Island School of Design</b> (ロードアイランド スクール オブ デザイン、専攻:デザイン) 世界的にも有名な美術大学	・武蔵野美術大学 (6月17-18日) ・京都造形芸術大学 (6月16日)	京都
<b>LIM College</b> (エル・アイ・エム カレッジ、専攻:ファッション) ニューヨークの著名ファッション校	・文化ファッション大学院大学 (6月12日) ・京都造形芸術大学 (6月16日)	京都
<b>University of Cincinnati</b> (シンシナティ大学、専攻:デザイン) 全米の中でもトップレベルのデザイン学校	・多摩美術大学 (6月12日) ・名古屋市立大学 (6月16日)	岐阜
<b>Massachusetts College of Art and Design</b> (マサチューセッツ芸術大学、専攻:グラフィックデザイン) 全米唯一の公設美術大学	・東京藝術大学 (6月12日) ・名古屋市立大学 (6月16日)	岐阜
<b>Catawba College</b> (カトーバカレッジ、専攻:音楽) ノースカロライナ州のリベラルアーツ校	・東京藝術大学 (6月12日)	石川
<b>Montclair State University</b> (モンクレール州立大学、専攻:アート) ニュージャージー州の公立大学	・金沢美術工芸大学 (6月16日)	

当事業は日本政府(外務省)が推進する日米間の青少年交流"KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow-"(北米地域との青少年交流)の一環として実施します。活動の様子や参加した学生たちの心に残ったエピソード、本事業に対する思いなどをホームページに掲載しています。国際交流基金 KAKEHASHI ウェブサイト: <http://www.jpf.go.jp/j/intel/youth/index.html>

**主催者・本事業に関するお問い合わせ:** 青少年交流室 (担当: 古屋、原田、林)

Tel: 03 - 5369 - 6022 / E-mail: Masamichi\_Furuya@jpf.go.jp / Mami\_Harada@jpf.go.jp / Yoshiko\_Hayashi@jpf.go.jp

**取材に関するお問い合わせ:** コミュニケーションセンター (担当: 川久保、麦谷)

Tel: 03 - 5369 - 6089 / Fax: 03 - 5369 - 6044 / E-mail: press@jpf.go.jp